

## 第6回知多市図書館機能調査検討委員会 議事録

**開催日時：** 令和元年7月19日(金) 14:00～15:30

**開催場所：** 知多市勤労文化会館3階 会議室5

**出席委員：** 中部大学現代教育学部 現代教育学科教授 深谷 圭助(委員長)  
南山大学人文学部 人類文化学科准教授 浅石 卓真  
知多市社会教育審議会会長 吉川 佳代(副委員長)  
生涯学習地域推進員、岡田コミュニティ文化部会長 竹内 徳得  
おはなし・みずぐるまメンバー 吉川 秀美  
子どもの幸せを願うネットワーク こども幸せねっと代表 山本 俊哉  
愛知県子育てネットワーク 岡戸 千尋  
八幡中学校校長 栗本 弘太  
こどものまちスタッフ 喜多野 真紀

**欠席委員：** ちた未来塾受講者 岡田 侑樹

**事務局：** 教育長 永井 清司、教育部長 加藤 由裕、生涯学習課長 加藤 泰輔、  
生涯学習課チーム長 黒川 衆史、生涯学習課 杉江 麻衣、小林 将人

**次 第：** 1 あいさつ  
2 報告事項  
(1) 知多市新図書館基本計画について  
3 検討事項  
(1) 知多市新図書館要求水準資料(抜粋)について  
(2) 質疑・意見交換  
4 連絡事項等  
(1) 今後のスケジュールについて

**配布資料：** 資料1 知多市新図書館基本計画のポイント  
資料2 新図書館事業要求水準資料(案)、知多市新図書館基本計画[概要版]、  
知多市新図書館基本計画[本冊]

### 議事内容

#### 1 あいさつ

事務局 ただいまから、第6回知多市図書館機能調査検討委員会(以下、「本委員会」)を開会する。  
最初に、本委員会開催にあたり、教育長よりごあいさつ申し上げます。

教育長 (あいさつ)

事務局 続いて、委員長よりごあいさつをお願いします。

委員長 現行の中央図書館は開設後約40年が経過し、雨漏り等、様々な面で利用者としても気になる点があるかと思う。新図書館の機能の検討にあたり、持続的に安心して利用者にご利用していただくためには、どのような機能を最低限備える必要があるか。新しい機能を導入したとしても、40年後はどうなっているかわからない面もあり、不易と流行といった観点から、40年後も見据えた上で、何が必要かといった議論を行ってきたと考えている。今回は、公募時に事業者に対して示す要求水準について議論する。市民に末永く利用していただける図書館にしていくため、活発な議論をよろしく願う。

事務局 委員長には、これ以降の議事の進行をお願いします。

## 2 報告事項

### (1) 知多市新図書館基本計画について

事務局 (資料1の説明)

委員長 この件について、質疑・意見はあるか。

(質疑・意見なし)

## 3 検討事項

### (1) 知多市新図書館要求水準資料(抜粋)について

事務局 (資料2の説明)

委員長 この件について、質疑・意見はあるか。

委員 BDSとは何か。

事務局 ブックディレクションシステムと言い、図書館のセキュリティシステムを指す。現行の中央図書館では正面玄関に設置しており、資料を持ち出すとICタグを感知してブザーが鳴る仕組みになっている。

委員 p.18、トイレをBDS内に設置すると記載しているが、どのような意味合いか。

事務局 資料をトイレ内に持ち込んだ場合も、ブザーが鳴らないようにする意味で記載している。他都市の図書館では、トイレ内に資料を持ち込んでICタグを剥がし、カバンに入れて持ち出す方もいるが、現行と同様の仕様とする。

委員 BDSのシステムの範囲内に設置するという理解で良いか。

事務局 良い。

委員長 そういった事例は知多市においてもあるのか。

事務局 知多市では聞かないが、関東地方ではあると聞いている。

副委員長 語尾の「期待する」という文言はどのような意味合いか。

事務局 可能であれば事業者に提案をいただきたいという意味合いである。

委員 「期待する」、「配慮すること」、「計画すること」、「設置すること」等、様々な表記があるが、全体としてどのような考え方で使い分けしているのか。また、p.17、児童書スペース最下段の項目については、「計画を期待する」より「計画すること」とした方が良い。

委員長 必須の水準と、実現を期待する水準があり、予算とも関係していると思われる。実現を期待する水準については、コストとの折り合いをつけた上で、可能であれば提案してもらいたいという意図か。

事務局 仰るとおりである。朝倉駅周辺整備推進室(以下、「朝倉推進室」と調整し、必須の条件と実現を期待する条件について、表記を変えて記載しているが、調整する。

委員 北街区のうち、新図書館が使用できる敷地の広さは決まっているのか。敷地の中で、余裕を持って平屋で3,000㎡を確保できるのか、複層階にする必要があるのか等、イメージができない。

事務局 p.5に、延床面積は子育て支援施設を含めて概ね3,250㎡で、原則としてプラス10%以内とすることと記載している。これは、朝倉推進室と調整し、予算内に収まる形で調整した結果である。平屋とするか複層階とするかについては、事業者の提案に任せることとしている。

委員 北街区の中で、3,250㎡程度の敷地は確保されているという理解で良いか。また、駐車場は別か。

事務局 良い。駐車場は別である。

委員長 確認だが、新図書館は単独施設で、敷地として3,250㎡程度は使用できると考えて良いのか。

事務局 良い。

委員 新庁舎が新図書館と併設される可能性は無いのか。

事務局 無い。

委員 商業施設との関係性が気になっていた。単独施設なので、ガラス貼りの外観等も可能という理解で良いか。

事務局 良い。事業者の提案により、商業施設と2階部分で繋がったもの等の可能性はあるが、あくまで新図書館は単独施設である。

副委員長 p.12、(8)外構計画に「ごみ収集スペースを適切な位置に設置すること。」との記載があるので、ごみ収集スペースは設置されると理解している。また、p.14 で、飲食スペースは持ち込みの飲食が可能となっている。ゴミの扱いについてはどのような考えか。規模が大きく人が多いほどゴミの管理も大変であり、きれいな図書館を維持するため、ゴミを置いていくような図書館にはいけない。利用者への持ち帰り喚起等、どのような考えか。

事務局 運営主体は生涯学習課が5年毎に選定し、当該運営主体とPFI事業におけるSPCという会社が調整の上、ゴミ収集や分別等を実施していく予定である。

副委員長 市の意思として、ゴミの持ち帰り喚起等を伝えることは可能か。

事務局 可能である。

副委員長 市民としては、ゴミの扱いについてきっちりするべきだと思う。

委員 イタズラ防止等のため、防犯カメラは館内に設置するか。

事務局 設置する。

委員長 あまり仰々しい防犯カメラはいかがかと思うが、多少なりとも抑止が働くので、必要かと思う。

事務局 p.10、(ケ)ITV設備に防犯カメラの設置を記載している。

委員 マイクロリーダーについては、どのような扱いか。

事務局 事務室の一角に設置しても良いかと思うが、検討する。

委員 利用者が使用することはないということか。現行も、そのような扱いか。

事務局 現行の中央図書館では、事務員が必要に応じて使用している。

委員 了解した。

委員 高齢者向けや子ども向けに加えて、ヤングアダルト向けのコーナーがあっても良いのではないか。要求水準として盛り込むべきかはわからないが、多世代向けという意味でアピールできると思う。

事務局 そこまでの詳細は記載していないが、今後、運営主体と調整の上、設計段階で協議したい。

委員 サーバルームについてはどのような扱いか。セキュリティ上、施錠された場所に設置する方が良いと思う。

事務局 図書館システムは、知多市新図書館基本計画においてもクラウド型を前提としており、ネットワークのセキュリティを重要視したシステムにしていく方針で検討している。

委員長 Wi-Fi環境は、かなり多くの人々が同時使用することが想定されるので、良好な接続環境を実現できると良い。紙の本に加え、今後は検索・閲覧をタブレット等で行うことも考えられると思うが、タブレット貸出し等のサービスは検討しているか。

事務局 今後の運用段階で検討していくが、貸出しによる盗難が懸念されるため、盗難防止のコードを付ける等を含めて検討していく。

委員 p.18、予約本受取コーナーには自動貸出端末が1台とのことだが、故障すると使用できなくなる。予算上、仕方ないのであれば理解できるが、スペースとしては2台設置できるようにした方が良いと思う。

事務局 検討する。

委員 p.17、児童書スペース、「貴重品等荷物を預けられるロッカー」とのことだが、貴重品は預けるのではなく、持っておくべきではないか。

事務局 商業施設での買い物後の荷物等を想定しているが、記載の仕方を検討する。

委員長 単に「荷物を預けられるロッカー」で良いのではないか。

事務局 対応する。

委員 p.18、対面朗読室が1室のみでは、1人しか録音図書資料の作成ができない。現行は2箇所、2台のパソコンを使用して作業をしている。狭くても良いので、少なくとも2室は設置していただきたい。

事務局 規模を検討し、対応する。

委員 製本のボランティア団体が活動するための室はどのようなイメージか。

事務局 p.15に記載するグループ活動室で行うイメージである。別途、室が必要という意見か。

委員 わからないが、ボランティア団体が支障なく活動できるようになっているか、確認したかった。

委員長 限られたスペースのため、できるだけ多目的に、上手くスペースを活用できると良い。

事務局 ボランティア団体に確認し、検討する。

委員 p.15、グループ活動室は、3室それぞれにロッカーを設置することのだが、結局は手荷物程度の大きさのものかと思う。人形劇等の実施にはかなり荷物が必要であり、そういった荷物を収納できる倉庫がほしい。現状は、視聴覚室の奥の部分に荷物を入れている。

事務局 ボランティア団体に確認し、検討する。p.17、お話室に多少の収納スペースは確保している。

委員長 市の備品等であれば必ずスペースを確保する必要があるが、個人の荷物の場合、公共施設にスペースを確保するかどうかについて、少し協議する必要があると思う。当然、ボランティア団体が使いやすい方が良いが、協議の上、検討していただきたい。

事務局 検討する。

委員 p.13、屋外閲覧テラスは、貸出手続き前の資料も閲覧できるスペースとするのか、貸出手続き後の資料のみとするのか。また、飲食の扱い等はどのようなイメージか。

事務局 BDSの設置位置は事業者の提案にもより、今後の検討となる。

委員長 必ず設置するものではないので、事業者から提案があった場合に検討していくということかと思う。

委員 安城市や大府市の図書館は全体を見渡せた雰囲気であった。見通しが良いと、様々な方向に興味を向けられてうれしく、そのようなつくりが実現されると魅力的な場所になると思う。暗い場所があると、子どもが入ったり、盗難の危険が出てくる可能性があるのも、そういった場所がないと良い。

委員 東海市の駅に近接して新しい図書館ができた。入ってすぐに飲食コーナーがある。高齢者が利用しているのも見かけ、参考にすると良いと思う。広いスペースではないが、低書架で、気軽に本を手にとり、静かな雰囲気は良いと思った。

事務局 参考にする。

委員 p.14、飲食スペースは、貸出手続きをしなくても資料を持ち込んで利用できるか。

事務局 貸出し手続きをせず利用でき、飲食スペース内で資料を返却できる棚等を設置する方向で検討している。

委員 その方が良いと思う。

委員 p.15、「視聴覚室」という名称は古いイメージなので、良い名称があると良い。

委員 「シアタールーム」はどうか。

委員 講座等にも使用するのでは、どうか。

委員長 イスは可動で、多目的に使うスペースである。簡単に言えば「多目的ルーム」等か。

副委員長 音楽室としては使用しないか。現行の中央図書館の倉庫にはレコードが多くあるが。

委員長 そういったものも活用し、イベント等もできると良い。

委員 安城市の図書館で、説明を受けた室はどのような名称だったか。靴を脱いだ記憶がある。

事務局 「つどいの部屋」、「アンフォーレほっとスペース」「講座室」といった名称の室はある。

委員 「憩いの部屋」等が良いか。

委員 「憩い」等は飲食スペース等に合うイメージかと思われ、もう少し、学習のイメージに合う言葉があると良いが。

委員長 各委員が持ち帰り、意見があれば事務局に伝達いただきたい。

委員 グループ活動室、視聴覚室共、記載していないだけかもしれないが、ホワイトボードが必要ではないか。

事務局 検討する。

委員 視聴覚室は音響性能に配慮するとの記載があるが、カーペットになるかどうかはわからないか。至るところにカーペットを敷くというのは、予算上難しいか。

事務局 事業者の提案によるので、具体的な床仕上げ材については、現段階ではわからない。

委員長 机、イスについて、テーブル付のイス等、工夫されたものも提案があると良い。

委員 p.15・16、個人学習スペース及び閲覧スペースに電源コンセントを設置することのだが、静かな閲覧スペースでパソコンのタイピング音が聞こえると、気になる人もいるように思う。私が通う大学の図書室の学習スペースでは、個々のスペースに間仕切りがあり集中できるスペースと、机の真ん中に衝立があり、個々のスペースに電源コンセントが設置されているパソコン用のスペースに別れている。パソコン専用のスペースの設置等、スペースの分け方も検討していただきたい。

事務局 パソコンを使用して良いスペースとして、区切りを設置する等の記載を検討する。

委員 来年、市制 50 周年になる。緑園都市なので、育ってきた木は活用していくべきだと思う。p.12 に緑園都市としての計画を期待する旨記載されているが、事業者任せだけでなく、市として、木を活かしていくアイデアをもう少し具体的に記載するべきではないか。

委員長 朝倉駅周辺も木が多く、清々しい気持ちになれる。

委員 市役所の線路側等にも大木がある。伐採しないようにしていただきたい。

事務局 朝倉推進室と協議の上、検討する。

副委員長 強い意見があったと伝えていただきたい。

委員 現行の中央図書館も緑の景観が良く、気持ちが良い。新図書館も、自然を感じられる図書館であってほしい。

委員 p.14、自主事業を実施する場合、自動販売機がないということも有り得るのか。

事務局 有り得る。

委員 高価なものだけより、手軽に購入できる自動販売機もあると良いと感じた。

委員 p.17、児童書スペースの紙芝居及び大型絵本の点数の根拠は何か。また、企画図書とは何か。

事務局 p.19、事務室の事務机は 15 人分、ロッカーは男性用 5 人分・女性用 20 人分と記載があるが、現行の運営の事務員は 22 人である。数値の根拠は何か。

事務局 紙芝居及び大型絵本の点数は、現行の中央図書館の点数を参考に記載している。現行は紙芝居が 1,125 点、大型絵本が 1,275 点であり、現行よりも少し余裕を見た点数としている。企画図書は、絵本作家の企画等、指定管理者が企画したものをその都度コーナーとして開催するものである。

事務局 事務室については、現行の事務員のうち、常勤は 15 人程度であるので、当該人数を事務机に反映している。また、臨時の事務員を含めて 25 人程度が働けるイメージで、ロッカーを配置している。

委員 知多市新図書館基本計画、「第5新図書館のサービス計画-1 サービス方針-(7)リサイクル本棚の設置」、リサイクル本棚の設置は、どのあたりに記載するのか。

事務局 要求水準資料には、設計、建設等の最低限の水準を記載している。リサイクル本棚の設置については、運営主体の仕様書への記載を予定している。

委員 記者発表ではどのような質問があったか。

事務局 新庁舎等も併せて説明したが、新図書館に対しては特段の質問はなかった。  
委員長 要求水準資料は11月末に朝倉推進室に提出するとのことである。内容を検討していただきたい。また、視聴覚室の名称も検討いただきたい。  
委員長 その他、質疑・意見はあるか。  
(質疑・意見なし)

(2) 質疑・意見交換  
(上記(1)のとおり)

#### 4 連絡事項等

事務局 今後のスケジュールについて、今回の検討委員会にて報告させていただいた要求水準資料案については、所管である朝倉駅周辺整備推進室で、今年度中に新図書館の公募に向け、新庁舎の要求水準資料案等とともに調整、協議、とりまとめを行う予定である。今後の予定として、次回の検討委員会では、最終版の要求水準資料を委員の皆様へ報告し、令和2年3月には実施方針の策定・公表、令和2年12月には提案事業者との基本協定の締結、令和3年3月には仮契約、令和3年6月には本契約、その後、設計・建設・開館準備期間を経て令和7年3月の供用の開始を予定している。なお、次回の図書館機能調査検討委員会は12月20日(金)を予定しているのでよろしくお願い。

#### 5 閉会

以上